

シニアが持つ専門知識や知見・スキルを若手に伝承 ー

## 社会福祉法人 雄山会 みなはるの里

**所在地** 大分市  
**業種** 医療・福祉業  
**事業内容** 特別養護老人ホーム、訪問介護ホーム  
ヘルパーステーション、通所介護デイ  
サービスなどを運営  
**設立年** 平成26年  
**従業員数** 72人（うち65歳以上 5人）  
**高齢者雇用制度**

定年は60歳、65歳までの再雇用としている  
が実運用では雇用上限年齢は設けていない



### シニア雇用の背景・取組

当法人のシニア雇用は以前からの基本方針であり、職員を雇用するに当たって年齢にこだわりはありません。シニアには、やる気さえあれば新しいことに挑戦しても成し遂げられる能力があると考えています。従って、働く意欲のある人は何歳になっても働き続けることができます。

人生の経験値を積んで得た知識・知見・スキルを活かし、業務や人材育成に力を発揮してもらえると期待しています。

### シニア人材を雇用するうえでの配慮

シニアに限らず適材適所の人員配置を心掛けています。例えば、担当業務が自分に向かないと相談を受けた場合、本人とよく話し合ったうえで希望する業務に配置転換することも可能です。

そのほか、健康診断後のフォローアップには十分気を配っています。診断結果に異常が発見された場合には、出来るだけ早く病院での精密検査を受けるように促しています。

### 活躍シニアのご紹介 後藤 公博さん（67歳）

私は、「みなはるの里」の経理担当として実務のほか、若手職員の育成指導を行っています。

大阪国税局をはじめ各地に赴任し、磨いてきた専門知識やスキル及び仕事に対する姿勢などを若手職員に伝えることが自分に求められている役割と考えており、これからも細かなところまで指導していきたいと思っています。

この仕事は、日々若手の成長が見られるので大いにやりがいがありますし、業務効率をアップさせるためのシステム改善など、自分がやりやすいように工夫が出来るところにも面白さを感じています。



仕事中的後藤さん